

農作業受託会社を設立し、Uターン就農後継者の所得を確保するとともに、地域の農地・社会資本の維持に貢献

株式会社 ファーム・WP(日高町)

※WPは、Work Partnerの頭文字



ファーム・WPの皆様

【組織等の概要】

- 業種：農業支援サービス事業(専門作業受託型)
- 代表者：代表取締役 島田 幸慈
- 主な事業実施地域：日高町豊郷地区
- 主な活動内容：水稲及び飼料作物の作業受託
- 連絡先TEL：(01456)7-2415

◇【取組の経緯と概要】

- ◆ 日高町豊郷地区にある豊郷粃乾燥施設利用組合の農家5戸のうち、3戸がファーム・WPの構成員であり、そのうち2戸でUターン就農した後継者が2世帯で営農していたが、後継者の育成と働く場、2世帯分の所得の確保が課題。
- ◆ 一方、地域の酪農家では高齢化、後継者不足及び慢性的な粗飼料不足が問題に。
- ◆ このことから、水稲農家が酪農家の作業を手伝うことで双方にメリットがある関係を作ろうとH27年、水稲農家3戸で農作業受託会社を設立。
- ◆ 設立当初は、農作業受託のみを行う方針でいたが、農地保有適格法人となり、自ら良いものを作ろうとの考えで営農も始めた。更に、町やJAから委託を受け、農地周りの木の伐採による環境整備や水稲の粃乾燥調製施設の運営管理も実施。また、作業委託を受けている農家に対して、簡易な圃場整備や畜産農家から出る糞を完熟たい肥化し耕種農家に還元する耕畜連携の取組も実施。

【取り組む際に生じた課題と対応方法】

- 当初は天候により収穫量が減少した年もあり、委託者から委託料との兼ね合いがつかないとの苦情。
⇒ 農地所有適格法人となり、農地を借りて自ら栽培しそのノウハウを蓄積していくようの方針転換。
- 次世代に向けた人材確保・育成
⇒ 人づてにより人材確保し必要な免許取得を支援。

【取組の内容・成果】

- 作業受託農家数 18戸
(耕種農家6戸、畜産農家9戸、法人3)
- 作業受託作物及び作業内容
水稲→田起こし、防除、収穫、調整
※防除は、ドローンによる防除を含む
飼料作物→収穫、積み込み
※法人分は播種から収穫、積み込みまで一気通貫

● 成果

	受託地区	受託面積 (ha)	受託売上 (万円)
R5年度	豊郷他2地区、他町の一部	391	5,600
H27年度	豊郷地区	50	500

【活用した支援施策】

- H26補正 攻めの農業実践緊急対策事業 (効率的機械利用体系構築事業)



ドローン防除



サイレージ製造

【今後の展望】

- 作業受託地域は拡大せず、地元の高齢者が少しでも長く営農できるように地域の農地維持等に貢献したい。
- 新規就農者及び社宅を整備しつつ就労者を確保したい。